

科目区分	研究科目		
授業科目名	分子病態学・腫瘍病態学		
担当者名	大森 泰文	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	研究室
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
授業の概要・到達目標 <p>授業の目的: 疾患の成り立ちを解明するための組織病理学および分子病理学的方法論を学び実践することを目的とする。特に、細胞傷害機構、組織傷害と再生、細胞癌化とその制御機構について焦点をあてる。</p> <p>授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表後、学位審査を経て、学位取得を目標とする。</p> <p>授業の概要: 本研究科目においては、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 定期的な文献抄読会、研究会議を通じて研究テーマについて最新の知見を得るとともに研究を開始するにあたっての作業仮説の立て方や実証方法を指導する。 2. 細胞培養法や動物取扱い手技を習得させるとともに、得られた実験データの解析法とまとめ方などについて指導する。 3. 研究成果について学会等で発表する方法、学術論文として完成させる方法について指導する。 			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) <p>大森 泰文, yasu@med.akita-u.ac.jp</p>			
その他特記事項 <p>履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。</p> <p>教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。</p> <p>自学自習における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。</p>			